

# 沖繩市 橋梁長寿命化修繕計画 (令和4年度改定)



令和5年3月



沖繩市役所 建設部 道路課 道路係

1. 沖縄市の概要	1
2. 長寿命化修繕計画の背景と目的	1
3. 長寿命化修繕計画の対象橋梁	1
4. 長寿命化修繕計画の基本方針	4
5. 事業の効率化・費用の縮減に関する方針	4
6. 集約化・撤去に関する方針	4
7. 健全性の診断	5
8. 管理橋梁の状態及び点検結果について	5
9. 修繕優先度の設定	10
10. 修繕優先度一覧	17
11. 事業計画一覧	20

## 1. 沖縄市の概要

### (1) 気 候

沖縄市の気候条件は、亜熱帯海洋性気候で平均気温は概ね23.0℃前後となっています。年間降水量は約2,000mmで6月には梅雨期、9月には台風の襲来等による降雨量の増加がみられます。

その台風の襲来により、海から内陸に運ばれる塩分による塩害を受けやすい自然環境にあります。

### (2) 地理的特徴

沖縄市は、沖縄本島の中央部に位置し、北緯26度20分、東経127度48分にあつて、市域面積49.00km<sup>2</sup>の約9割が標高100m以下の地域で、中城湾に面する東海岸部から斜面地域が連坦しながら、西北部の丘陵域へと広がっており、北はうるま市・恩納村、南は北谷町・北中城村、西は嘉手納町・読谷村に接し、南東は中城湾に面しております。

市の中央を沖縄自動車道が縦断し、その東側を国道330号と国道329号が通っており、沖縄県の主要なアクセス路線が多く存在します。

また、沖縄市が管理している橋の4橋は沖縄自動車道を跨ぐ橋梁となります。

## 2. 長寿命化修繕計画の背景と目的

### (1) 背 景

沖縄市が管理する橋梁は、令和2年現在で69橋（橋長2m以上）で、そのうち15m以上の橋梁は23橋、15m未満の橋梁は46橋となります。

道路は市民生活を支える非常に重要な社会基盤であり、ネットワークが維持されてこそ、その機能が発揮されます。しかしながら、これらの橋梁の大半が老朽化していくなかで、従来の対症療法型の維持管理を続けた場合、橋梁の修繕等に要する維持管理コストが増大するものと考えられます。

### (2) 目 的

このような背景から、市民の安全で安心な生活を確保するため、従来の対症療法型の管理から、予防保全型の維持管理へと転換を図ることにより、橋梁の維持管理費の縮減を図るとともに、限られた予算の中で効率的かつ効果的に橋梁の維持管理を行い、健全な道路ネットワークを保全することを目的に「橋梁長寿命化修繕計画」を策定しました。

## 3. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

	1級	2級	その他	合計
橋長15m以上	6	10	7	23
橋梁15m未満	7	3	36	46
合 計	13	13	43	69

No.	橋梁名・函渠名	路線名	所在地	構造形式	架設年次 (西暦)	供用 年数	橋長 [m]	幅員 [m]	径間 数	道路等級
1	元川橋	北美小学校西側線	登川	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	1995年	28年	15.00	10.00	1	2級
2	内喜納橋	東南植物楽園線	登川	RC単純床板	1976年	47年	8.90	5.50	1	1級
3	住吉橋	住吉7号線	住吉	RC単純床板	1965年	58年	3.00	3.90	1	その他
4	松本橋	松本池武当線	松本	鋼単純鉄桁橋	1982年	41年	24.70	8.30	1	2級
5	メンザ橋	中部工業高校北側線	越来	プレテンション方式 PC単純T桁橋	1988年	35年	17.30	12.00	1	1級
6	山崎橋	安慶田1号線	住吉	ポストテンション方式 PC単純中空床板橋	2007年	16年	25.80	8.50	1	その他
7	ウルマン橋	コザ給食センター線	胡屋	PCボックスカルバート	1974年	49年	2.90	13.30	1	1級
8	安慶田橋	銀天街南線	照屋	RC単純T桁橋	1966年	57年	6.10	8.50	1	1級
9	むつみ橋	照屋13号線	照屋	RCボックスカルバート	1960年	63年	7.40	5.00	1	その他
10	安照橋	安照橋線	安慶田	RC単純T桁橋	1976年	47年	8.60	5.00	1	2級
11	照知橋	照屋20号線	安慶田	RC2連ボックスカルバート	1960年	63年	6.90	4.50	2	その他
12	照屋橋	安慶田中学校線	照屋	RCボックスカルバート	1965年	58年	4.20	10.60	1	その他
13	住安橋	安慶田2号線	住吉	RC単純床板橋	1965年	58年	4.10	5.00	1	その他
14	室川橋	安慶田6号線	室川	RC単純床板橋	1965年	58年	4.90	9.50	1	その他
15	安慶田1号橋	安慶田6号線	安慶田	RC単純床板橋	1955年	68年	2.50	5.00	1	その他
16	安室橋	安慶田西側線	安慶田	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	2000年	23年	15.50	6.40	1	2級
17	東田橋	中の町49号線	上地	プレテンション方式 PC単純床板橋	2015年	8年	4.40	4.00	1	その他
18	中の町2号橋	中の町3号線	上地	RC単純床板橋	1970年	53年	2.70	4.70	1	その他
19	潮見橋	美里工業高校線	泡瀬	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	1996年	27年	10.10	15.00	1	1級
20	新泡瀬橋	泡瀬第三6号線	泡瀬	RCボックスカルバート	1996年	27年	7.80	9.00	1	その他
21	夜明橋	泡瀬第三29号線	泡瀬	RCボックスカルバート(PC)	2000年	23年	5.30	10.90	1	その他
22	瑞穂橋	泡瀬第三43号線	泡瀬	RCボックスカルバート(PC)	1999年	24年	5.20	10.90	1	その他
23	黎明橋	泡瀬第三54号線	泡瀬	RCボックスカルバート(PC)	2000年	23年	5.20	9.40	1	その他
24	大瀬橋	泡瀬第三43号線	泡瀬	RCボックスカルバート(PC)	1970年	53年	5.50	6.10	1	その他
25	福地橋	知花43号線	知花	プレテンション方式 PC単純T桁橋	1991年	32年	24.90	4.00	1	その他
26	カフンジャー2号橋	松本47号線	松本	単純鋼床板桁橋	1985年	38年	14.60	4.00	1	その他
27	カフンジャ橋	松本47号線	松本	アーチ石橋	1905年	118年	5.60	4.00	1	その他
28	高原橋	高原14号線	高原	RCボックスカルバート	1981年	42年	2.60	5.50	1	その他
29	黒瀬橋	泡瀬臨海線	泡瀬	RC単純床板橋	1986年	37年	6.00	16.00	1	1級
30	黒瀬1号橋	泡瀬86号線	泡瀬	RC単純床板橋	1986年	37年	6.00	6.00	1	その他
31	黒瀬2号橋	泡瀬82号線	泡瀬	RC単純床板橋	1986年	37年	6.00	9.00	1	その他
32	黒瀬3号橋	泡瀬75号線	泡瀬	RC単純床板橋	1986年	37年	6.00	6.00	1	その他
33	黒瀬4号橋	泡瀬72号線	泡瀬	RC単純床板橋	1986年	37年	6.00	6.00	1	その他
34	イリバル橋	登川38号線	登川	ポストテンション方式 PC3径間連続箱桁橋	1987年	36年	95.60	9.50	3	その他
35	八重作橋	登川知花線	登川	PC斜材付 変形π型ラーメン橋	1987年	36年	60.00	5.00	1	2級
36	大石原橋	知花白川線	知花	ポストテンション方式 PC単純箱桁橋	1987年	36年	30.10	9.50	1	2級
37	城畑原橋	知花46号線	知花	PC斜材付 変形π型ラーメン橋	1987年	36年	44.50	5.00	1	その他
38	泡瀬橋	泡瀬第三港線	海邦	プレテンション方式 PC2径間単純T桁橋	1989年	34年	35.00	12.00	2	2級

No.	橋梁名・函渠名	路線名	所在地	構造形式	架設年次 (西暦)	供用 年数	橋長 [m]	幅員 [m]	径 間 数	道路等級
39	高原1号橋	高原20号線	高原	RCボックスカルバート	1981年	42年	2.40	5.50	1	その他
40	安住来橋	安慶田美里線	住吉	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	1992年	31年	21.60	13.00	1	その他
41	和志美橋	宮里16号線	宮里	プレテンション方式 PC単純T桁橋	1989年	34年	20.20	5.00	1	2級
42	日の出橋	こどもの国北側線	胡屋	ポストテンション方式 PC3径間連続中空床板橋	1999年	24年	84.10	13.00	3	1級
43	高原2号橋	高原56号線	高原	RCボックスカルバート	1999年	24年	4.40	6.00	1	その他
44	高原3号橋	高原58号線	高原	RCボックスカルバート	1999年	24年	4.40	6.00	1	その他
45	高原4号橋	高原63号線	高原	RCボックスカルバート	1999年	24年	4.40	7.30	1	その他
46	比屋根1号橋	比屋根25号線	比屋根	RCボックスカルバート	1996年	27年	6.60	6.00	1	その他
47	比屋根2号橋	比屋根25号線	比屋根	RCボックスカルバート	1996年	27年	6.60	13.60	1	その他
48	比屋根3号橋	比屋根26号線	比屋根	RCボックスカルバート	1996年	27年	6.60	11.90	1	その他
49	比屋根4号橋	比屋根37号線	比屋根	RCボックスカルバート	1996年	27年	7.00	9.30	1	その他
50	高原5号橋	高原運動公園線	比屋根	プレテンション方式PC 単純ホロー桁橋	1996年	27年	11.60	12.00	1	その他
51	比屋根5号橋	比屋根55号線	比屋根	プレテンション方式 PC単純床板橋	1996年	27年	10.60	6.00	1	その他
52	安慶田2号橋	コザ給食センター線	安慶田	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	2002年	21年	15.70	15.00	1	1級
53	かやま橋	越来八重島線	嘉間良	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	2008年	15年	17.40	8.50	1	2級
54	比屋根6号橋	高原比屋根線	比屋根	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	1996年	27年	11.60	20.00	1	その他
55	ハンザ橋	越来小学校北側線	越来	RC単純T桁橋	1981年	42年	14.10	10.00	1	1級
56	橋口橋	安慶田照屋線	安慶田	RC単純床板橋	1975年	48年	7.50	5.90	1	2級
57	前川橋	知花池武当線	松本	アーチ石橋	1912年	111年	12.30	3.30	1	2級
58	倉浜1号橋	池原倉敷線	知花	RCボックスカルバート	1982年	41年	7.30	6.00	1	その他
59	下泉川橋	知花池武当線	松本	単純活荷重合成鉄桁橋	1987年	36年	25.70	5.00	1	2級
60	松本2号橋	松本池武当線	松本	プレテンション方式 PC単純T桁橋	1982年	41年	19.20	8.30	1	2級
61	せいしじゃ橋	コザ保健所越来線	越来	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	2009年	14年	15.00	9.00	1	1級
62	与儀跨道橋	比屋根20号線	与儀	ポストテンション方式 PC単純箱桁橋	1998年	25年	35.00	6.50	1	その他
63	比屋根7号橋	比屋根41号線	比屋根	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	1996年	27年	11.60	6.00	1	その他
64	古謝大橋	国税庁西側線	古謝	単純PC合成桁+(5+3+3) 径間連続PC合成桁	2015年	8年	346.00	10.50	11	1級
65	泡瀬1号橋	東桃原8号線	桃原	PCボックスカルバート	1970年	53年	3.50	14.40	1	その他
66	高原6号橋	高原比屋根線	比屋根	RCボックスカルバート	1999年	24年	3.90	19.10	1	その他
67	倉浜2号橋	池原倉敷線	池原	RCボックスカルバート	1978年	45年	4.00	10.70	1	その他
68	雨田利橋	比屋根19号線	比屋根	ポストテンション方式 PC単純箱桁橋	2000年	23年	32.80	6.00	1	1級
69	わきよう橋	比屋根島袋線	比屋根	ポストテンション方式 PC単純箱桁橋	2007年	16年	44.50	8.50	1	1級

## 4. 長寿命化修繕計画の基本方針

### (1) 健全度の把握の基本的方針

健全度の把握は、最新版の「道路橋定期点検要領」（国土交通省 道路局）に基づく点検を定期的実施し、橋梁の損傷状況を踏まえ継続的に健全度の把握を行っていきます。

また、点検に当たっては40%の橋梁で新技術等の活用を検討し、費用の縮減や効率化に取り組むことを目標とします。

### (2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理としてパトロール等を実施し、橋梁の安全性を確認していきます。

### (3) 計画期間及び計画の見直し時期

当該橋梁長寿命化修繕計画の計画期間は令和5年度から令和14年度までの10年間とし、5年に1回の定期点検を踏まえて、適宜管理方針・評価の見直しを行います。

## 5. 事業の効率化・費用の縮減に関する方針

### (1) 費用の縮減に関する方針

損傷が深刻化してから大規模な修繕（架替え等）を行う事後保全から、損傷が軽微なうちに修繕を行う予防保全へと転換し、大規模な修繕・更新（架替え）の抑制によるLCC（ライフサイクルコスト）の縮減を図るための日常的な維持管理を検討し、今後10年間に係る費用を、30%（1千万円）縮減することを目標とします。

### (2) 新技術の活用

事業の効率化・費用の縮減を推進していくため、新技術を積極的に活用し、以下の取り組みを行います。

- 1) 点検の実施においては、新技術の活用可能性について検討を行い、コスト縮減など効果が認められる場合には、新技術の活用を図り10年間で約200万円の縮減を目標とします。
- 2) 補修の実施においては、補修工法や補修材料に新技術適用を検討し、補修設計及び、施工時に積極的な活用を図り、10年間で約300万円のコスト縮減を目標とします。

## 6. 集約化・撤去に関する方針

### (1) 橋梁の集約化・撤去

社会経済情勢や施設の利用状況の変化、施設周辺道路の整備状況に応じて、橋梁の集約化・撤去および機能縮小などによる費用縮減について、以下の取り組みの検討を行います。

- 1) 新設道路が完成した際には、周辺道路に架かる橋梁については、利用状況や迂回距離、災害時の避難、隣接家屋・施設等へのアクセス状況などを踏まえ、集約化・撤去の検討を行います。
- 2) 代替路線が存在し集約化の可能性のある橋梁（1橋程度）について、集約化・撤去の可否を検討し、修繕及び点検に係る費用（1千万円）縮減することを目標とします。

## 7. 健全性の診断

道路橋定期点検要領では、今後管理者が執るべき対策を判断するための総合的な評価である「健全性の診断」を行うこととなっており、この診断は、各損傷に対して維持・補修等の計画を検討する上で必要な評価となります。

表一 健全性の診断における判定区分

区分		状態
I	健全	・損傷が認められないか、損傷があり補修の必要があるものの、損傷の原因、規模が明確であり、直ちに補修するほどの緊急性はなく、放置しても少なくとも次回の定期点検まで（＝5年程度以内）に構造物の安全性が著しく損なわれることはない判断できる状態。
II	予防保全段階	・損傷が進行しており、耐久性確保（予防保全）の観点から修繕計画に合わせながら適切な時期に補修等される必要があると判断できる状態。なお、橋梁構造の安全性の観点からは、直ちに補修するほどの緊急性はないもの。
III	早期措置段階	・損傷が相当程度進行し、当該部位、部材の機能や安全性の低下が著しく、橋梁構造の安全性の観点から劣化の状態や進行状況に合わせ早期（＝5年程度以内）に補修等される必要があると判断できる状態。
IV	緊急措置段階	・構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、即時通行規制や応急措置など、緊急に何らかの安全措置を行う必要がある状態。

## 8. 管理橋梁の状態及び点検結果について

令和2年度点検結果

健全性		I		II		III	IV		計
対策区分		A	B	C1	M	C2	E1	E2	
種別	1級	0	2	9	0	1	1	0	13
	2級	1	2	7	0	3	0	0	13
	その他	0	21	17	0	5	0	0	43
区分計		1	25	33	0	9	1	0	69
計		26		33		9	1		69
割合		38%		48%		13%	1%		100%

### (1) 修繕措置の着手状況

前回定期点検にて健全性IV、IIIと判定された橋梁は、長寿命化修繕計画に基づいて措置対策中。

完了済3橋（令和2、3、4年度完了）、  
更新中1橋（令和8年度完了予定）、着手予定1橋（令和5年度着手予定）  
修繕中1橋（令和5年度完了予定）、着手済4橋（令和5年度完了予定）

点検結果総括表

3) 点検結果一覧表(令和5年2月現在)

番号 (No.)	橋梁名・溝橋名	路線名	所在地	構造形式	架設年度 (供用年数)	供用 年数	橋長 [m]	幅員 [m]	径 間 数	部材単位の診断(上部・橋梁・下部・溝橋)						主な変状と部材		構設年の 健全性の 診断	対象 区分 の評価	点検 年度
										主桁 頂版	主桁 側壁	横桁 側壁	床版 底版	床版 底版	下部構造 翼壁	下部構造 継手	その他			
1	元川橋	北美小学校西側線	登川	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	1985年	28年	15.00	10.00	1	I(B)	-	I(B)	II(C1)	I(A)	II(M)	主桁	ひびわれ	I	B	R02
2	内喜納橋	東南植物楽園線	登川	RC単純床板	1976年	47年	8.90	5.50	1	IV(E1)	-	-	II(C1)	-	II(C1)	主桁	剥離・鉄筋露出	IV	E1	R02
3	住吉橋	住吉7号線	住吉	RC単純床板	1965年	58年	3.00	3.90	1	III(C2)	-	-	I(B)	-	II(C1)	主桁	剥離・鉄筋露出 うき、ひびわれ	III	C2	R02
4	松本橋	松本池武当線	松本	鋼単純桁橋	1982年	41年	24.70	8.30	1	II(C1)	II(C1)	I(A)	I(B)	II(C1)	III(C2)	主桁・横桁	腐食 防食機能の劣化	II	C1	R02
5	メザ橋	中部工業高校北側線	越来	プレテンション方式 PC単純T桁橋	1988年	35年	17.30	12.00	1	I(B)	II(C1)	I(B)	II(M)	I(A)	II(M)	横桁	剥離・鉄筋露出	II	C1	R02
6	山崎橋	安慶田1号線	住吉	ポストテンション方式 PC単純中空床板橋	2007年	16年	25.80	8.50	1	I(B)	I(A)	I(B)	II(M)	I(A)	II(C1)	主桁・床版	漏水・遊離石灰	I	B	R02
7	ウルマン橋	コザ給食センター線	胡屋	RCボックスカルバート	1974年	49年	2.90	13.30	1	II(C1)	II(C1)	I(A)	I(B)	II(C1)	II(C1)	頂版・側壁	ひびわれ 漏水・遊離石灰	II	C1	R02
8	安慶田橋	鏡天街南線	照屋	RC単純T桁橋	1966年	57年	6.10	8.50	1	II(C1)	-	I(B)	I(B)	-	II(M)	主桁	剥離・鉄筋露出	II	C1	R02
9	むつみ橋	照屋13号線	照屋	RCボックスカルバート	1960年	63年	7.40	5.00	1	II(C1)	I(B)	I(A)	-	-	I(B)	頂版	うき、ひびわれ	II	C1	R02
10	安照橋	安照橋線	安慶田	RC単純T桁橋	1976年	47年	8.60	5.00	1	II(C1)	I(B)	I(B)	II(M)	I(B)	II(C1)	主桁	剥離・鉄筋露出	II	C1	R02
11	照知橋	照屋20号線	安慶田	RC2連ボックスカルバート	1960年	63年	6.90	4.50	2	II(C1)	II(M)	I(A)	-	-	II(M)	頂版	うき 剥離・鉄筋露出	II	C1	R02
12	照屋橋	安慶田中学校線	照屋	RCボックスカルバート	1965年	58年	4.20	10.60	1	II(C1)	II(C1)	I(B)	-	I(B)	II(C1)	頂版・側壁	剥離・鉄筋露出	II	C1	R02
13	住安橋	安慶田2号線	住吉	RC単純床板橋	1965年	58年	4.10	5.00	1	II(C1)	-	-	II(C1)	-	II(C1)	主桁 下部構造	ひびわれ、うき 剥離・鉄筋露出	II	C1	R02
14	室川橋	安慶田6号線	室川	RC単純床板橋	1965年	58年	4.90	9.50	1	I(B)	-	-	I(B)	-	II(C1)	主桁 下部構造	うき 漏水・遊離石灰	I	B	R02
15	安慶田1号橋	安慶田6号線	安慶田	RC単純床板橋	1955年	68年	2.50	5.00	1	II(C1)	-	-	I(B)	-	I(B)	主桁	うき 剥離・鉄筋露出	II	C1	R02
16	安室橋	安慶田西側線	安慶田	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	2000年	23年	15.50	6.40	1	I(B)	-	I(B)	II(M)	I(A)	II(M)	下部構造	ひびわれ	I	B	R02
17	東田橋	中の町49号線	上地	プレテンション方式 PC単純床板橋	2015年	8年	4.40	4.00	1	I(B)	-	-	I(A)	I(A)	II(M)	主桁	施工不良	I	B	R02
18	中の町2号橋	中の町3号線	上地	RC単純床板橋	1970年	53年	2.70	4.70	1	II(C1)	-	-	I(B)	-	II(C1)	主桁	剥離・鉄筋露出	II	C1	R02
19	湖尻橋	美里工業高校線	泡瀬	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	1986年	27年	10.10	15.00	1	II(S1)	-	I(A)	I(B)	-	II(M)	主桁	ひびわれ 補修・補強材の損傷	II	S1	R02
20	新泡瀬橋	泡瀬第三6号線	泡瀬	RCボックスカルバート	1996年	27年	7.80	9.00	1	II(C1)	II(C1)	I(A)	-	-	II(M)	頂版・側壁	ひびわれ、うき	II	C1	R02
21	夜明橋	泡瀬第三29号線	泡瀬	RCボックスカルバート (PC)	2000年	23年	5.30	10.90	1	I(B)	I(B)	I(A)	-	I(B)	I(B)	頂版・側壁	うき、ひびわれ	I	B	R02
22	瑞穂橋	泡瀬第三43号線	泡瀬	RCボックスカルバート (PC)	1999年	24年	5.20	10.90	1	I(B)	I(B)	I(A)	-	I(B)	I(B)	頂版・側壁	うき、ひびわれ	I	B	R02



## 点検結果総括表

## 3) 点検結果一覧表(令和5年2月現在)

番号 (No.)	橋梁名・溝橋名	路線名	所在地	構造形式	架設年度 (供用年数)	供用 年数	橋長 [m]	幅員 [m]	径 間 数	部材単位の診断(上部:橋梁 下部:溝橋)				主な変状と部材		構設年の 健全性の 診断	対象 区分 の評価	点検 年度
										主桁 頂版	横桁 側壁	床版 底版	下部構造 翼壁	支承部 継手	その他			
23	黎明橋	泡瀬第三54号線	泡瀬	RCボックスカルバート (PC)	2000年	23年	5.20	9.40	1	I(B)	I(B)	I(B)	I(B)	頂版・側壁	ひびわれ 漏水・遊離石灰	I	B	R02
24	大瀬橋	泡瀬第三43号線	泡瀬	RCボックスカルバート (PC)	1970年	53年	5.50	6.10	1	I(B)	I(A)	-	-	頂版・側壁	ひびわれ 漏水・遊離石灰	I	B	R02
25	福地橋	知花43号線	知花	プレテンション方式 PC単純T桁橋	1991年	32年	24.90	4.00	1	II(M)	II(M)	II(M)	I(A)	主桁	剥離・鉄筋露出	I	B	R02
26	カフンジャー2号橋	松本47号線	松本	単純鋼床板桁橋	1985年	38年	14.60	4.00	1	III(C2)	II(C1)	I(B)	III(C2)	主桁・床版	腐食 防食機能の劣化	III	C2	R02
27	カフンジャー橋	松本47号線	松本	アーチ石橋	1905年	118年	5.60	4.00	1	I(B)	-	I(B)	-	主桁	変形・欠損	I	B	R02
28	高原橋	高原14号線	高原	RCボックスカルバート	1981年	42年	2.60	5.50	1	III(C2)	II(C1)	I(A)	-	頂版	剥離・鉄筋露出 うき、ひびわれ	III	C2	R02
29	黒瀬橋	泡瀬臨海線	泡瀬	RC単純床板橋	1986年	37年	6.00	16.00	1	III(C2)	-	I(A)	II(C1)	主桁	剥離・鉄筋露出 うき	III	C2	R02
30	黒瀬1号橋	泡瀬86号線	泡瀬	RC単純床板橋	1986年	37年	6.00	6.00	1	I(B)	-	I(B)	I(A)	主桁 下部構造	剥離・鉄筋露出 うき、ひびわれ	I	B	R02
31	黒瀬2号橋	泡瀬82号線	泡瀬	RC単純床板橋	1986年	37年	6.00	9.00	1	I(B)	-	I(A)	I(B)	主桁 下部構造	剥離・鉄筋露出 うき	I	B	R02
32	黒瀬3号橋	泡瀬75号線	泡瀬	RC単純床板橋	1986年	37年	6.00	6.00	1	II(C1)	-	I(B)	I(A)	主桁	うき、ひびわれ	II	C1	R02
33	黒瀬4号橋	泡瀬72号線	泡瀬	RC単純床板橋	1986年	37年	6.00	6.00	1	I(B)	-	I(B)	I(A)	主桁	剥離・鉄筋露出 うき	I	B	R02
34	イリバル橋	登川38号線	登川	ポストテンション方式 PC3径間連続桁橋	1987年	36年	95.60	9.50	3	I(B)	I(A)	I(B)	I(A)	主桁	ひびわれ	I	B	R02
35	八重作橋	登川知花線	登川	PC斜材付 変形π型ラーメン橋	1987年	36年	60.00	5.00	1	II(C1)	I(A)	II(M)	I(A)	主桁	ひびわれ	III	C2	R03
36	大石原橋	知花白川線	知花	ポストテンション方式 PC単純桁橋	1987年	36年	30.10	9.50	1	I(B)	I(A)	I(B)	I(A)	主桁	ひびわれ	I	B	R02
37	城畑原橋	知花46号線	知花	PC斜材付 変形π型ラーメン橋	1987年	36年	44.50	5.00	1	I(B)	I(A)	I(B)	I(A)	主桁	ひびわれ	I	B	R02
38	泡瀬橋	泡瀬第三港線	海邦	プレテンション方式 PC2径間単純T桁橋	1989年	34年	35.00	12.00	2	II(C1)	II(C1)	II(C1)	I(B)	主桁・横桁 床版	漏水・遊離石灰	II	C1	R02
39	高原1号橋	高原20号線	高原	RCボックスカルバート	1981年	42年	2.40	5.50	1	II(C1)	II(C1)	I(A)	-	頂版・側壁	ひびわれ、うき 補修・補強材の損傷	II	C1	R02
40	安住来橋	安慶田美里線	住吉	プレテンション方式 PC単純ホーロー桁橋	1992年	31年	21.60	13.00	1	II(S1)	II(C1)	I(A)	I(A)	主桁	ひびわれ 漏水・遊離石灰	II	C1	R02
41	和志美橋	宮里16号線	宮里	プレテンション方式 PC単純T桁橋	1989年	34年	20.20	5.00	1	II(C1)	I(B)	II(M)	I(B)	主桁	ひびわれ	II	C1	R02
42	日の出橋	こどもの国北側線	胡屋	ポストテンション方式 PC3径間連続中空床板橋	1999年	24年	84.10	13.00	3	I(B)	-	I(A)	II(C1)	下部構造	ひびわれ、うき 漏水・帯水	II	C1	R02
43	高原2号橋	高原56号線	高原	RCボックスカルバート	1999年	24年	4.40	6.00	1	I(B)	I(B)	-	I(B)	頂版	剥離・鉄筋露出 うき	I	B	R02
44	高原3号橋	高原58号線	高原	RCボックスカルバート	1999年	24年	4.40	6.00	1	I(B)	I(B)	II(M)	-	頂版・側壁	ひびわれ 変形・欠損	I	B	R02

点検結果総括表

3) 点検結果一覧表(令和5年2月現在)

番号 (No.)	橋梁名・溝橋名	路線名	所在地	構造形式	架設年度 (供用年数)	供用 年数	橋長 [m]	幅員 [m]	径 間 数	部材単位の診断(上部:橋梁 下部:溝橋)						主な変状と部材		構設年の 健全性の 診断	対象 区分 の評価	点検 年度
										主桁 頂版	横壁 側壁	床版 底版	下部構造 翼壁	支承部 継手	その他	対象部材	変状の種類			
45	高原4号橋	高原63号線	高原	RCボックスカルバート	1989年	24年	4.40	7.30	1	I(B)	I(B)	I(A)	-	I(B)	II(C1)	側壁	ひびわれ	I	B	R02
46	比屋根1号橋	比屋根25号線	比屋根	RCボックスカルバート	1986年	27年	6.60	6.00	1	II(C1)	I(A)	I(B)	-	-	II(M)	頂版	ひびわれ 漏水・遊離石灰	II	C1	R02
47	比屋根2号橋	比屋根25号線	比屋根	RCボックスカルバート	1986年	27年	6.60	13.60	1	II(C1)	I(A)	I(B)	-	-	I(B)	頂版	ひびわれ	II	C1	R02
48	比屋根3号橋	比屋根26号線	比屋根	RCボックスカルバート	1986年	27年	6.60	11.90	1	II(C1)	I(A)	I(B)	-	-	II(C1)	頂版	ひびわれ、うき	II	C1	R02
49	比屋根4号橋	比屋根37号線	比屋根	RCボックスカルバート	1986年	27年	7.00	9.30	1	II(C1)	I(A)	I(A)	-	-	II(M)	頂版	ひびわれ 漏水・遊離石灰	II	C1	R02
50	高原5号橋	高原運動公園線	比屋根	プレテンション方式PC 単純ホロー桁橋	1986年	27年	11.60	12.00	1	I(B)	I(B)	I(B)	II(M)	I(A)	II(C1)	床版 橋脚	漏水・遊離石灰	I	B	R02
51	比屋根5号橋	比屋根55号線	比屋根	プレテンション方式 PC単純床版橋	1986年	27年	10.60	6.00	1	I(B)	I(B)	I(B)	II(M)	I(A)	II(M)	主桁	変形・欠損	I	B	R02
52	安慶田2号橋	コザ給食センター線	安慶田	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	2002年	21年	15.70	15.00	1	I(B)	I(A)	I(B)	II(M)	I(A)	II(M)	下部構造	ひびわれ	I	B	R02
53	かやま橋	越来八重島線	嘉間良	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	2008年	15年	17.40	8.50	1	II(M)	I(A)	I(A)	II(M)	I(A)	II(M)	主桁 下部構造	落書き	I	M	R02
54	比屋根6号橋	高原比屋根線	比屋根	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	1986年	27年	11.60	20.00	1	I(B)	I(B)	II(C1)	I(B)	I(A)	II(M)	床版	漏水・遊離石灰	II	C1	R02
55	ハンザ橋	越来小学校北側線	越来	RC単純T桁橋	1981年	42年	14.10	10.00	1	II(C1)	II(M)	II(C1)	II(C1)	I(B)	II(C1)	主桁	ひびわれ	II	C1	R02
56	橋口橋	安慶田照屋線	安慶田	RC単純床版橋	1975年	48年	7.50	5.90	1	III(C2)	-	-	II(M)	II(C1)	II(C1)	主桁	うき、ひびわれ	III	C2	R02
57	前川橋	知花池武当線	松本	アーチ石橋	1912年	111年	12.30	3.30	1	II(C1)	-	-	II(C1)	-	II(C1)	主桁	うき、変形・欠損	II	C1	R02
58	倉浜1号橋	池原倉敷線	知花	RCボックスカルバート	1982年	41年	7.30	6.00	1	I(B)	I(B)	II(M)	II(M)	I(B)	II(C1)	頂版	ひびわれ	I	B	R02
59	下泉川橋	知花池武当線	松本	単純活荷重合成縦桁橋	1987年	36年	25.70	5.00	1	II(C1)	II(C1)	I(B)	II(M)	III(C2)	II(C1)	支承部	支承部の機能障害	II	C1	R02
60	松本2号橋	松本池武当線	松本	プレテンション方式 PC単純T桁橋	1982年	41年	19.20	8.30	1	II(C1)	II(C1)	II(C1)	II(M)	I(B)	II(C1)	主桁・横桁 床版	ひびわれ 漏水・遊離石灰	II	C1	R02
61	せいしじや橋	コザ辰野所越来線	越来	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	2009年	14年	15.00	9.00	1	I(A)	I(A)	I(B)	I(A)	I(A)	II(M)	床版	漏水・遊離石灰	I	B	R02
62	与儀跨道橋	比屋根20号線	与儀	ポストテンション方式 PC単純縦桁橋	1998年	25年	35.00	6.50	1	II(C1)	I(B)	I(B)	II(M)	I(A)	II(M)	主桁	ひびわれ 漏水・遊離石灰	II	C1	R02
63	比屋根7号橋	比屋根41号線	比屋根	プレテンション方式 PC単純ホロー桁橋	1986年	27年	11.60	6.00	1	I(B)	I(B)	I(B)	II(M)	I(A)	II(M)	主桁・床版	変形・欠損	I	B	R02
64	古謝大橋	国稅庁西側線	古謝	単純PC合成桁+5+3+3) 径間連続PC合成桁	2015年	8年	346.00	10.50	11	I(B)	II(C1)	I(B)	II(C1)	I(B)	II(M)	横桁 下部構造	ひびわれ	II	C1	R02
65	泡瀬1号橋	真桃原8号線	桃原	PCボックスカルバート	1970年	53年	3.50	14.40	1	II(C1)	II(C1)	II(M)	-	I(B)	II(C1)	頂版・側壁	うき、ひびわれ	II	C1	R02
66	高原6号橋	高原比屋根線	比屋根	RCボックスカルバート	1999年	24年	3.90	19.10	1	I(B)	I(A)	I(A)	-	I(B)	II(C1)	目地部	うき 剥離・鉄筋露出	I	B	R02

点検結果総括表

3) 点検結果一覧表(令和5年2月現在)

番号 (No.)	橋梁名・溝橋名	路線名	所在地	構造形式	架設年度 (供用年数)	供用 年数	橋長 [m]	幅員 [m]	部材単位の診断(上部:橋梁 下部:溝橋)				主な変状と部材		構設年の 健全性の 診断	対策 区分 の評価	点検 年度		
									主桁	横桁	床版	下部構造	支承部	その他				対象部材	変状の種類
67	倉浜2号橋	池原倉敷線	池原	RCボックスカルバート	1978年	45年	4.00	10.70	主桁 頂版	側壁	翼版	継手	その他	頂版	漏水・遊離石灰	I	B	R02	
68	雨田利橋	比屋根19号線	比屋根	ポストテンション方式 PC単軸箱桁橋	2000年	23年	32.80	6.00	II(C1)	I(B)	I(B)	II(C1)	I(A)	II(C1)	主桁	ひびわれ	II	C1	R02
69	わきよう橋	比屋根島森線	比屋根	ポストテンション方式 PC単軸箱桁橋	2007年	16年	44.50	8.50	II(C1)	I(B)	I(A)	II(M)	I(A)	II(M)	主桁	ひびわれ	II	C1	R02

判定区分: I (健全)

- ・損傷があり補修の必要があるものの、損傷の原因、規模が明確であり、直ちに補修するほどの緊急性がなく、放置しても少なくとも次回の定期点検まで(=5年程度以内)に構造物の安全性が著しく損なわれることはないという判断できる状態。

判定区分: II (予防保全段階)

- ・損傷が進行しており、耐久性確保(予防保全)の観点から修繕計画に合わせながら適切な時期に補修等される必要があると判断できる状態。なお、橋梁構造の安全性の観点からは、直ちに補修するほどの緊急性はないもの。

判定区分: III (早期措置段階)

- ・損傷が相当程度進行し、当該部位、部材の機能や安全性の低下が著しく、橋梁構造の安全性の観点から劣化の状況や進行状況に合わせ早期に補修等される必要があると判断できる状態。

判定区分: IV (緊急措置段階)

- ・即時の通行規制や応急措置など、即時に何らかの安全措置を行う必要がある状態。

表-1 橋梁定期点検要領における対策区分の判定区分

健全性	区分		判定の内容
	対策区分		
I	A	損傷が認められないか、損傷が軽微で補修を行う必要がない。	
	B	状況に応じて補修を行う必要がある。	
II	C1	予防保全の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。	
	M	維持工事で対応する必要がある。	
III	C2	橋梁構造の安全性の観点から、速やかに補修等を行う必要がある。	
	E1	橋梁構造の安全性の観点から、緊急対応の必要がある。	
IV	E2	その他、緊急対応の必要がある。	
	S1	詳細調査の必要がある。	
	S2	追跡調査の必要がある。	

## 9. 修繕優先度の設定

橋梁を効率的に維持管理していくため、対策を行う優先順位をルール化しました。優先順位は、各橋梁の「健全性」と「重要性」から判断します。

### (1) 橋梁の健全性

健全度の評価は点検結果をもとに、橋梁に求められる「耐荷性」「災害抵抗性」「走行安全性」で評価をします。

評価が同等な場合は、重要度の高いものを優先します。

### (2) 橋梁の重要性

重要性は、橋梁の諸元や架設環境、交差条件、路線の利用状況などから橋梁毎に評価をします。

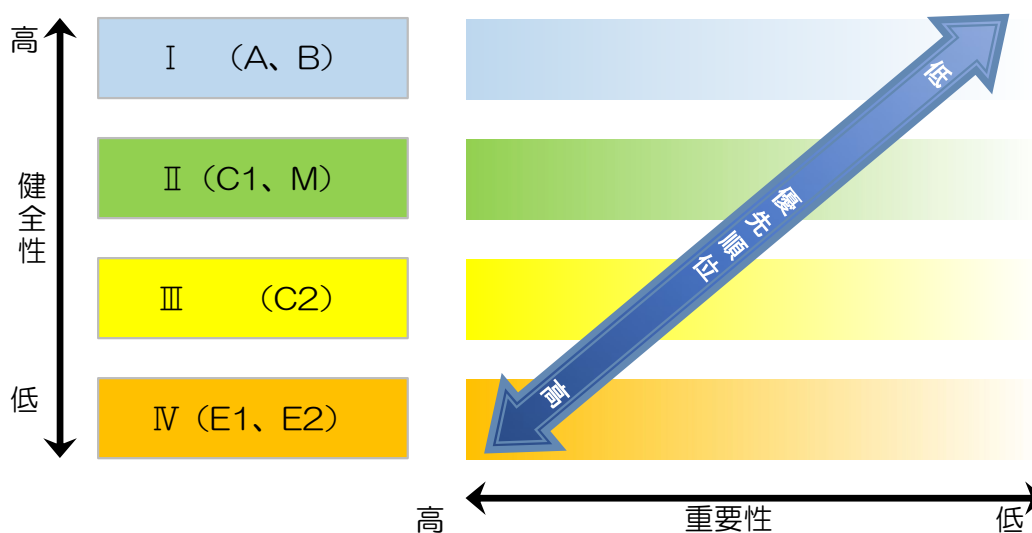
### (3) 修繕優先度の設定

修繕優先度は橋梁の損傷度評価点（損傷度＝100－健全度）と重要度評価点の合計で評価します。

なお、合計する場合は係数を設定しており損傷度に重みを置いて評価します。

（損傷度：重要度＝6（ $\alpha$ ）：4（ $\beta$ ））

$$\text{修繕優先度} = \alpha \times (100 - \text{健全度}) + \beta \times \text{重要度}$$



健全性と重要性を考慮した優先順位

### (4) 目標

橋梁の維持管理を効率的に行うことを目標に、修繕優先度の高い橋梁からから措置を行い、予防保全段階、健全へと移行していくことを目標とします。

表4-4健全度評価結果

健全度 順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	架設 年次	供用 年数	径間 数	橋長 (m)	橋梁毎の 健全性の 診断	各評価指標の評価点			健全度 評価点	順前 位回	検最 年新 年度点
									耐荷性	災害 抵抗性	走行 安全性			
1	カアンジャー2号橋	松本47号線	松本	1985年	38年	1	14.6	Ⅲ	25.80	35.90	6.30	25.94	(1)	R02
2	内喜納橋	東南植物楽園線	登川	1976年	47年	1	8.9	Ⅳ	14.00	48.00	54.00	35.60	(11)	R02
3	下泉川橋	知花池武当線	松本	1987年	36年	1	25.7	Ⅱ	59.20	41.80	56.20	51.64	(13)	R02
4	高原橋	高原14号線	高原	1981年	42年	1	2.6	Ⅲ	52.00	64.00	45.30	55.46	(2)	R02
5	橋口橋	安慶田照屋線	安慶田	1975年	48年	1	7.5	Ⅲ	53.00	58.00	65.00	57.40	(8)	R02
6	ハンザ橋	越来小学校北側線	越来	1981年	42年	1	14.1	Ⅱ	65.20	60.50	37.20	57.72	(33)	R02
7	松本橋	松本池武当線	松本	1982年	41年	1	24.7	Ⅱ	65.00	58.00	43.00	57.80	(14)	R02
8	八重作橋	登川知花線	登川	1987年	36年	1	60.0	Ⅲ	48.00	64.00	72.00	59.20	(7)	R03
9	黒瀬橋	泡瀬臨海線	泡瀬	1986年	37年	1	6.0	Ⅲ	48.00	64.00	76.00	60.00	(8)	R02
10	照屋橋	安慶田中学校線	照屋	1965年	58年	1	4.2	Ⅱ	54.00	74.00	46.00	60.40	(30)	R02
11	松本2号橋	松本池武当線	松本	1982年	41年	1	19.2	Ⅱ	62.60	73.70	47.90	64.10	(53)	R02
12	安住来橋	安慶田美里線	住吉	1992年	31年	1	21.6	Ⅱ	66.90	68.70	56.80	65.60	(10)	R02
13	与儀跨道橋	比屋根20号線	与儀	1998年	25年	1	35.0	Ⅱ	64.70	78.70	44.00	66.16	(26)	R02
14	わきよう橋	比屋根島袋線	比屋根	2007年	16年	1	44.5	Ⅱ	68.40	78.70	39.30	66.70	(23)	R02
15	泡瀬橋	泡瀬第三港線	海邦	1989年	34年	2	35.0	Ⅱ	63.30	72.30	62.80	66.80	(20)	R02
16	住吉橋	住吉7号線	住吉	1965年	58年	1	3.0	Ⅲ	70.60	72.80	61.80	69.72	(6)	R02
17	住安橋	安慶田2号線	住吉	1965年	58年	1	4.1	Ⅱ	71.00	72.00	65.00	70.20	(21)	R02
18	潮見橋	美里工業高校線	泡瀬	1996年	27年	1	10.1	Ⅱ	77.80	81.80	45.50	72.94	(40)	R02
19	和志美橋	宮里16号線	宮里	1989年	34年	1	20.2	Ⅱ	79.50	64.00	79.50	73.30	(35)	R02
20	高原1号橋	高原20号線	高原	1981年	42年	1	2.4	Ⅱ	72.00	72.00	79.30	73.46	(64)	R02
21	安慶田2号橋	コザ給食センター線	安慶田	2002年	21年	1	15.7	Ⅰ	73.00	74.00	74.70	73.74	(28)	R02
22	黒瀬3号橋	泡瀬75号線	泡瀬	1986年	37年	1	6.0	Ⅱ	77.00	82.00	55.00	74.60	(57)	R02
23	日の出橋	こどもの国北側線	胡屋	1999年	24年	3	84.1	Ⅱ	76.00	90.50	40.50	74.70	(53)	R02
24	新泡瀬橋	泡瀬第三6号線	泡瀬	1996年	27年	1	7.8	Ⅱ	74.00	82.00	62.00	74.80	(62)	R02
25	泡瀬1号橋	東桃原8号線	桃原	1970年	53年	1	3.5	Ⅱ	77.60	75.60	69.00	75.08	(30)	R02
26	雨田利橋	比屋根19号線	比屋根	2000年	23年	1	32.8	Ⅱ	75.80	74.80	76.00	75.44	(43)	R02

表4-4健全度評価結果

健全度 順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	架設 年次	供用 年数	径間 数	橋長 (m)	橋梁毎の 健全性の 診断	各評価指標の評価点			健全度 評価点	順前 位回	検最 新年 度点
									耐荷性	災害 抵抗性	走行 安全性			
27	前川橋	知花池武当線	松本	1912年	111年	1	12.3	II	74.00	82.00	66.00	75.60	(60)	R02
28	安照橋	安照橋線	安慶田	1976年	47年	1	8.6	II	73.70	76.00	80.70	76.02	(16)	R02
29	比屋根5号橋	比屋根55号線	比屋根	1996年	27年	1	10.6	I	85.00	85.00	47.20	77.44	(14)	R02
30	元川橋	北美小学校西側線	登川	1995年	28年	1	15.0	I	83.80	77.50	66.10	77.74	(28)	R02
31	高原5号橋	高原運動公園線	比屋根	1996年	27年	1	11.6	I	81.90	87.00	51.10	77.78	(40)	R02
32	安慶田橋	銀天街南線	照屋	1966年	57年	1	6.1	II	72.40	85.50	73.30	77.82	(43)	R02
33	メンザ橋	中部工業高校北側線	越来	1988年	35年	1	17.3	II	83.90	86.60	48.40	77.88	(25)	R02
34	比屋根7号橋	比屋根41号線	比屋根	1996年	27年	1	11.6	I	84.20	86.50	48.30	77.94	(53)	R02
35	ウルマン橋	コザ給食センター線	胡屋	1974年	49年	1	2.9	II	86.20	86.20	47.20	78.40	(43)	R02
36	古謝大橋	国税庁西側線	古謝	2015年	8年	11	346.0	II	79.50	83.70	65.80	78.44	(43)	R02
37	中の町2号橋	中の町3号線	上地	1970年	53年	1	2.7	II	77.00	82.00	75.00	78.60	(26)	R02
38	比屋根3号橋	比屋根26号線	比屋根	1996年	27年	1	6.6	II	78.00	82.00	75.30	79.06	(50)	R02
39	山崎橋	安慶田1号線	住吉	2007年	16年	1	25.8	I	80.50	84.00	67.50	79.30	(40)	R02
40	むつみ橋	照屋13号線	照屋	1960年	63年	1	7.4	II	76.00	82.00	80.70	79.34	(23)	R02
40	照知橋	照屋20号線	安慶田	1960年	63年	2	6.9	II	76.00	82.00	80.70	79.34	(18)	R02
42	安慶田1号橋	安慶田6号線	安慶田	1955年	68年	1	2.5	II	77.00	82.00	81.00	79.80	(12)	R02
43	比屋根1号橋	比屋根25号線	比屋根	1996年	27年	1	6.6	II	78.00	82.00	81.30	80.26	(43)	R02
44	福地橋	知花43号線	知花	1991年	32年	1	24.9	I	84.30	85.00	65.60	80.84	(35)	R02
45	倉浜2号橋	池原倉敷線	池原	1978年	45年	1	4.0	I	86.00	86.00	64.70	81.74	(39)	R02
46	比屋根2号橋	比屋根25号線	比屋根	1996年	27年	1	6.6	II	78.00	82.00	89.30	81.86	(62)	R02
47	黒瀬4号橋	泡瀬72号線	泡瀬	1986年	37年	1	6.0	I	84.00	86.00	72.00	82.40	(38)	R02
48	大瀬橋	泡瀬第三43号線	泡瀬	1970年	53年	1	5.5	I	86.00	86.00	68.70	82.54	(64)	R02
49	比屋根6号橋	高原比屋根線	比屋根	1996年	27年	1	11.6	II	86.20	87.50	67.30	82.94	(34)	R02
50	高原2号橋	高原56号線	高原	1999年	24年	1	4.4	I	89.70	88.90	59.30	83.30	(50)	R02
51	カフンジャ橋	松本47号線	松本	1905年	118年	1	5.6	I	84.00	86.00	82.00	84.40	(21)	R02
52	倉浜1号橋	池原倉敷線	知花	1982年	41年	1	7.3	I	87.60	86.00	77.20	84.88	(43)	R02

表4-4健全度評価結果

健全度 順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	架設 年次	供用 年数	径間 数	橋長 (m)	橋梁毎の 健全性の 診断	各評価指標の評価点			健全度 評価点	順位 回数	検最 新年度点
									耐荷性	災害 抵抗性	走行 安全性			
53	高原4号橋	高原63号線	高原	1999年	24年	1	4.4	I	86.00	87.70	77.50	84.98	(53)	R02
54	比屋根4号橋	比屋根37号線	比屋根	1996年	27年	1	7.0	II	80.00	92.00	82.00	85.20	(43)	R02
55	黒瀬2号橋	泡瀬82号線	泡瀬	1986年	37年	1	6.0	I	85.50	86.00	84.50	85.50	(19)	R02
56	瑞穂橋	泡瀬第三43号線	泡瀬	1999年	24年	1	5.2	I	86.00	86.60	83.00	85.64	(50)	R02
57	かやま橋	越來八重島線	嘉間良	2008年	15年	1	17.4	I	87.00	89.10	76.50	85.74	(57)	R02
58	黒瀬1号橋	泡瀬86号線	泡瀬	1986年	37年	1	6.0	I	87.00	86.00	83.00	85.80	(16)	R02
59	夜明橋	泡瀬第三29号線	泡瀬	2000年	23年	1	5.3	I	86.00	87.20	83.30	85.94	(64)	R02
60	室川橋	安慶田6号線	室川	1965年	58年	1	4.9	I	87.00	88.00	81.00	86.20	(60)	R02
61	黎明橋	泡瀬第三54号線	泡瀬	2000年	23年	1	5.2	I	84.00	87.30	88.70	86.26	(37)	R02
62	安室橋	安慶田西側線	安慶田	2000年	23年	1	15.5	I	86.30	89.40	80.80	86.44	(64)	R02
63	高原3号橋	高原58号線	高原	1999年	24年	1	4.4	I	88.40	88.70	84.80	87.80	(64)	R02
64	イリバル橋	登川38号線	登川	1987年	36年	3	95.6	I	90.00	90.00	90.00	90.00	(3)	R02
64	大石原橋	知花白川線	知花	1987年	36年	1	30.1	I	90.00	90.00	90.00	90.00	(3)	R02
64	城畑原橋	知花46号線	知花	1987年	36年	1	44.5	I	90.00	90.00	90.00	90.00	(3)	R02
67	高原6号橋	高原比屋根線	比屋根	1999年	24年	1	3.9	I	90.00	99.70	71.90	90.26	(30)	R02
68	東田橋	中の町49号線	上地	2015年	8年	1	4.4	I	90.00	96.00	84.00	91.20	(64)	R02
69	せいじや橋	コザ保健所越來線	越來	2009年	14年	1	15.0	I	98.00	99.50	68.00	92.60	(57)	R02

表4-2 重要度評価結果一覧

重要度 順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	道路種別	架設 年次	供 用 年 数	橋 長	各重要度評価項目の評価点						重要度 評価点	
							道路種別	迂回路の有無	塩害地域	竣工年時	橋長	交通量		交差条件
1	古謝大橋	国税庁西側線	1級	2015年	8年	346.00 m	10.0	0.0	3.0	0.0	20.0	10.0	20.0	63.0
2	ウルマン橋	コザ給食センター線	1級	1974年	49年	2.90 m	10.0	0.0	0.0	0.0	5.0	10.0	20.0	45.0
3	黒瀬橋	泡瀬臨海線	1級	1986年	37年	6.00 m	10.0	0.0	20.0	2.5	0.0	2.5	10.0	45.0
4	内喜納橋	東南植物楽園線	1級	1976年	47年	8.90 m	10.0	10.0	0.0	10.0	0.0	2.5	10.0	42.5
5	潮見橋	美里工業高校線	1級	1996年	27年	10.10 m	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	40.0
5	安慶田2号橋	コザ給食センター線	1級	2002年	21年	15.70 m	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	40.0
5	雨田利橋	比屋根19号線	1級	2000年	23年	32.80 m	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	40.0
5	わきよう橋	比屋根島袋線	1級	2007年	16年	44.50 m	10.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	20.0	40.0
9	メンザ橋	中部工業高校北側線	1級	1988年	35年	17.30 m	10.0	0.0	0.0	2.5	5.0	10.0	10.0	37.5
9	八重作橋	登川知花線	2級	1987年	36年	60.00 m	5.0	0.0	0.0	2.5	10.0	0.0	20.0	37.5
9	日の出橋	こどもの国北側線	1級	1999年	24年	84.10 m	10.0	0.0	0.0	2.5	5.0	10.0	10.0	37.5
12	元川橋	北美小学校西側線	2級	1995年	28年	15.00 m	5.0	10.0	0.0	2.5	5.0	2.5	10.0	35.0
12	安室橋	安慶田西側線	2級	2000年	23年	15.50 m	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	20.0	35.0
12	大石原橋	知花白川線	2級	1987年	36年	30.10 m	5.0	0.0	0.0	2.5	5.0	2.5	20.0	35.0
12	泡瀬橋	泡瀬第三港線	2級	1989年	34年	35.00 m	5.0	0.0	10.0	2.5	5.0	2.5	10.0	35.0
12	和志美橋	宮里16号線	2級	1989年	34年	20.20 m	5.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	35.0
12	ハンザ橋	越来小学校北側線	1級	1981年	42年	14.10 m	10.0	0.0	0.0	5.0	0.0	10.0	10.0	35.0
12	与儀跨道橋	比屋根20号線	その他	1998年	25年	35.00 m	0.0	10.0	0.0	0.0	5.0	0.0	20.0	35.0
19	イリパル橋	登川38号線	その他	1987年	36年	95.60 m	0.0	0.0	0.0	2.5	10.0	0.0	20.0	32.5
20	安慶田橋	銀天街南線	1級	1966年	57年	6.10 m	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	30.0
21	住吉橋	住吉7号線	その他	1965年	58年	3.00 m	0.0	0.0	0.0	2.5	5.0	0.0	20.0	27.5
21	松本橋	松本池武当線	2級	1982年	41年	24.70 m	5.0	0.0	0.0	5.0	5.0	2.5	10.0	27.5
21	福地橋	知花43号線	その他	1991年	32年	24.90 m	0.0	10.0	0.0	2.5	5.0	0.0	10.0	27.5



表4-2 重要度評価結果一覧

重要度 順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	道路種別	架設 年次	供 用 年 数	橋 長	各重要度評価項目の評価点						重要度 評価点	
							道路種別	迂回路の有無	塩害地域	竣工年時	橋長	交通量		交差条件
21	城畑原橋	知花46号線	その他	1987年	36年	44.50 m	0.0	0.0	0.0	2.5	5.0	0.0	20.0	27.5
21	松本2号橋	松本池武当線	2級	1982年	41年	19.20 m	5.0	0.0	0.0	5.0	5.0	2.5	10.0	27.5
21	せいしじや橋	コザ保健所越来線	1級	2009年	14年	15.00 m	10.0	0.0	0.0	0.0	5.0	2.5	10.0	27.5
27	泡瀬1号橋	東桃原8号線	その他	1970年	53年	3.50 m	0.0	0.0	3.0	10.0	0.0	2.5	10.0	25.5
28	安照橋	安照橋線	2級	1976年	47年	8.60 m	5.0	0.0	0.0	10.00	0.00	0.0	10.0	25.0
28	安住来橋	安慶田美里線	その他	1992年	31年	21.60 m	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	20.0	25.0
28	橋口橋	安慶田照屋線	2級	1975年	48年	7.50 m	5.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	25.0
28	前川橋	知花池武当線	2級	1912年	111年	12.30 m	5.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	25.0
32	大瀬橋	泡瀬第三43号線	その他	1970年	53年	5.50 m	0.0	0.0	3.0	10.00	0.00	0.0	10.0	23.0
33	黒瀬2号橋	泡瀬82号線	その他	1986年	37年	6.00 m	0.0	0.0	10.0	2.50	0.00	0.0	10.0	22.5
33	黒瀬3号橋	泡瀬75号線	その他	1986年	37年	6.00 m	0.0	0.0	10.0	2.50	0.00	0.0	10.0	22.5
33	黒瀬4号橋	泡瀬72号線	その他	1986年	37年	6.00 m	0.0	0.0	10.0	2.50	0.00	0.0	10.0	22.5
33	かやま橋	越来八重島線	2級	2008年	15年	17.40 m	5.0	0.0	0.0	0.0	5.0	2.5	10.0	22.5
33	下泉川橋	知花池武当線	2級	1987年	36年	25.70 m	5.0	0.0	0.0	2.5	5.0	0.0	10.0	22.5
33	倉浜2号橋	池原倉敷線	その他	1978年	45年	4.00 m	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	2.5	10.0	22.5
39	むつみ橋	照屋13号線	その他	1960年	63年	7.40 m	0.0	0.0	0.0	10.00	0.00	0.0	10.0	20.0
39	照知橋	照屋20号線	その他	1960年	63年	6.90 m	0.0	0.0	0.0	10.00	0.00	0.0	10.0	20.0
39	照屋橋	安慶田中学校線	その他	1965年	58年	4.20 m	0.0	0.0	0.0	10.00	0.00	0.0	10.0	20.0
39	住安橋	安慶田2号線	その他	1965年	58年	4.10 m	0.0	0.0	0.0	10.00	0.00	0.0	10.0	20.0
39	室川橋	安慶田6号線	その他	1965年	58年	4.90 m	0.0	0.0	0.0	10.00	0.00	0.0	10.0	20.0
39	安慶田1号橋	安慶田6号線	その他	1955年	68年	2.50 m	0.0	0.0	0.0	10.00	0.00	0.0	10.0	20.0
39	東田橋	中の町49号線	その他	2015年	8年	4.40 m	0.0	0.0	0.0	0.00	0.00	10.0	10.0	20.0
39	中の町2号橋	中の町3号線	その他	1970年	53年	2.70 m	0.0	0.0	0.0	10.00	0.00	0.0	10.0	20.0

表4-2 重要度評価結果一覧

重要度順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	道路種別	架設年次	供用年数	橋長	各重要度評価項目の評価点							重要度評価点
							道路種別	迂回路の有無	塩害地域	竣工年時	橋長	交通量	交差条件	
39	新泡瀬橋	泡瀬第三6号線	その他	1996年	27年	7.80 m	0.0	0.0	10.0	0.00	0.0	10.0	20.0	
39	夜明橋	泡瀬第三29号線	その他	2000年	23年	5.30 m	0.0	0.0	10.0	0.00	0.0	10.0	20.0	
39	瑞穂橋	泡瀬第三43号線	その他	1999年	24年	5.20 m	0.0	0.0	10.0	0.00	0.0	10.0	20.0	
39	黎明橋	泡瀬第三54号線	その他	2000年	23年	5.20 m	0.0	0.0	10.0	0.00	0.0	10.0	20.0	
39	カフンジャ橋	松本47号線	その他	1905年	118年	5.60 m	0.0	0.0	0.0	10.00	0.0	10.0	20.0	
39	高原5号橋	高原運動公園線	その他	1996年	27年	11.60 m	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0	
39	比屋根5号橋	比屋根55号線	その他	1996年	27年	10.60 m	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0	
39	比屋根7号橋	比屋根41号線	その他	1996年	27年	11.60 m	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0	
55	高原橋	高原14号線	その他	1981年	42年	2.60 m	0.0	0.0	3.0	5.00	0.0	10.0	18.0	
55	比屋根6号橋	高原比屋根線	その他	1996年	27年	11.60 m	0.0	0.0	3.0	0.0	5.0	10.0	18.0	
55	高原6号橋	高原比屋根線	その他	1999年	24年	3.90 m	0.0	0.0	3.0	0.0	5.0	10.0	18.0	
58	倉浜1号橋	池原倉敷線	その他	1982年	41年	7.30 m	0.0	0.0	0.0	5.0	2.5	10.0	17.5	
59	黒瀬1号橋	泡瀬86号線	その他	1986年	37年	6.00 m	0.0	0.0	3.0	2.50	0.0	10.0	15.5	
60	山崎橋	安慶田1号線	その他	2007年	16年	25.80 m	0.0	0.0	0.0	0.00	5.00	10.0	15.0	
60	高原1号橋	高原20号線	その他	1981年	42年	2.40 m	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	10.0	15.0	
62	高原2号橋	高原56号線	その他	1999年	24年	4.40 m	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	
62	高原3号橋	高原58号線	その他	1999年	24年	4.40 m	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	
62	高原4号橋	高原63号線	その他	1999年	24年	4.40 m	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	
62	比屋根1号橋	比屋根25号線	その他	1996年	27年	6.60 m	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	
62	比屋根2号橋	比屋根25号線	その他	1996年	27年	6.60 m	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	
62	比屋根3号橋	比屋根26号線	その他	1996年	27年	6.60 m	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	
62	比屋根4号橋	比屋根37号線	その他	1996年	27年	7.00 m	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	
69	カフンジャー2号橋	松本47号線	その他	1985年	38年	14.60 m	0.0	0.0	0.0	2.50	0.0	10.0	12.5	

表4-5修繕優先度評価結果一覧  
修繕優先度評価点=(100-健全度評価点)×0.6+重要度評価点×0.4

修繕優先順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	架設年次	供用年数	径間数	橋長(m)	健全性の毎診の判断	対策区分の評価	各重要度評価項目の評価点							各評価指標の評価点			健全度評価点	健全度順位	修繕優先度		
										道路種別	迂回路の有無	塩害地域	竣工年時	橋長	交通量	交差条件	重要度評価点	重要度順位	耐荷性				災害抵抗性	走行安全性
1	内喜納橋	東南植物薬園線	登川	1976年	47年	1	8.90	IV	E1	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0	2.5	10.0	42.5	4	14.00	48.00	54.00	35.60	2	55.64
2	カフンジャー2号橋	松本47号線	松本	1985年	38年	1	14.60	III	C2	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	10.0	12.5	69	25.80	35.90	6.30	25.94	1	49.44
3	黒瀬橋	泡瀬臨海線	泡瀬	1986年	37年	1	6.00	III	C2	10.0	0.0	2.0	2.5	0.0	2.5	10.0	45.0	3	48.00	64.00	76.00	60.00	9	42.00
4	八重作橋	登川知花線	登川	1987年	36年	1	60.00	III	C2	5.0	0.0	0.0	2.5	10.0	0.0	20.0	37.5	9	48.00	64.00	72.00	59.20	8	39.48
5	ハンザ橋	越来小学校北側線	越来	1981年	42年	1	14.10	II	C1	10.0	0.0	0.0	5.0	0.0	10.0	10.0	35.0	12	65.20	60.50	37.20	57.72	6	39.37
6	古謝大橋	国税庁西側線	古謝	2015年	8年	11	346.00	II	C1	10.0	0.0	3.0	0.0	20.0	10.0	20.0	63.0	1	79.50	83.70	65.80	78.44	36	38.14
7	下泉川橋	知花池武当線	松本	1987年	36年	1	25.70	II	C1	5.0	0.0	0.0	2.5	5.0	0.0	10.0	22.5	33	59.20	41.80	56.20	51.64	3	38.02
8	松本橋	松本池武当線	松本	1982年	41年	1	24.70	II	C1	5.0	0.0	0.0	2.5	5.0	2.5	10.0	27.5	21	65.00	58.00	43.00	57.80	7	36.32
9	わきよう橋	比屋根島袋線	比屋根	2007年	16年	1	44.50	II	C1	10.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0	20.0	40.0	5	68.40	78.70	39.30	66.70	14	35.98
10	橋口橋	安慶田照屋線	安慶田	1975年	48年	1	7.50	III	C2	5.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	25.0	28	53.00	58.00	65.00	57.40	5	35.56
11	与橋跨道橋	比屋根20号線	与橋	1998年	25年	1	35.00	II	C1	0.0	10.0	0.0	5.0	0.0	0.0	20.0	35.0	12	64.70	78.70	44.00	66.16	13	34.30
12	高原橋	高原14号線	高原	1981年	42年	1	2.60	III	C2	0.0	0.0	3.0	5.0	0.0	0.0	10.0	18.0	55	52.00	64.00	45.30	55.46	4	33.92
13	泡瀬橋	泡瀬第三港線	海邦	1989年	34年	2	35.00	II	C1	5.0	0.0	10.0	2.5	5.0	2.5	10.0	35.0	12	63.30	72.30	62.80	66.80	15	33.92
14	松本2号橋	松本池武当線	松本	1982年	41年	1	19.20	II	C1	5.0	0.0	0.0	5.0	5.0	2.5	10.0	27.5	21	62.60	73.70	47.90	64.10	11	32.54
15	潮見橋	美里工業高校線	泡瀬	1996年	27年	1	10.10	II	S1	10.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	40.0	5	77.80	81.80	45.50	72.94	18	32.24
16	照屋橋	安慶田中学校線	照屋	1965年	58年	1	4.20	II	C1	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0	39	54.00	74.00	46.00	60.40	10	31.76
17	安慶田2号橋	コザ給食センター線	安慶田	2002年	21年	1	15.70	I	B	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	40.0	5	73.00	74.00	74.70	73.74	21	31.76
18	ウルマン橋	コザ給食センター線	胡屋	1974年	49年	1	2.90	II	C1	10.0	0.0	0.0	5.0	5.0	10.0	20.0	45.0	2	86.20	86.20	47.20	78.40	35	30.96
19	雨田利橋	比屋根19号線	比屋根	2000年	23年	1	32.80	II	C1	10.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	10.0	40.0	5	75.80	74.80	76.00	75.44	26	30.74
20	安住来橋	安慶田美里線	住吉	1992年	31年	1	21.60	II	C1	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	0.0	20.0	25.0	28	66.90	68.70	56.80	65.60	12	30.64
21	日の出橋	こどもの国北側線	胡屋	1999年	24年	3	84.10	II	C1	10.0	0.0	0.0	2.5	5.0	10.0	10.0	37.5	9	76.00	90.50	40.50	74.70	23	30.18
22	和志美橋	宮里16号線	宮里	1989年	34年	1	20.20	II	C1	5.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	10.0	35.0	12	79.50	64.00	79.50	73.30	19	30.02
23	住吉橋	住吉7号線	住吉	1965年	58年	1	3.00	III	C2	0.0	0.0	0.0	2.5	5.0	0.0	20.0	27.5	21	70.60	72.80	61.80	69.72	16	29.17
24	マンザ橋	中部工業高校北側線	越来	1988年	35年	1	17.30	II	C1	10.0	0.0	0.0	2.5	5.0	10.0	10.0	37.5	9	83.90	86.60	48.40	77.88	33	28.27

表4-5修繕優先度評価結果一覧

修繕優先順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	架設年次	供用年数	径間数	橋長(m)	健全性の母診断	対策区分の評価	各重要度評価項目の評価点						各評価指標の評価点				健全度評価点	健全度順位	修繕優先度				
										道路種別	迂回路の有無	塩害地域	竣工年時	橋長	交通量	交差条件	重要度評価点	重要度順位	耐荷性				災害抵抗性	走行安全性	重要度評価点	健全度順位
25	元川橋	北美小学校西側線	登川	1995年	28年	1	15.00	I	B	5.0	10.0	0.0	2.5	10.0	83.80	77.50	66.10	77.74	30	27.36						
26	住安橋	安慶田2号線	住吉	1965年	58年	1	4.10	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	71.00	72.00	65.00	70.20	17	25.88						
27	安慶田橋	鏡天街南線	照屋	1966年	57年	1	6.10	II	C1	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	72.40	85.50	73.30	77.82	32	25.31						
28	泡瀬1号橋	真桃原5号線	桃原	1970年	53年	1	3.50	II	C1	0.0	0.0	3.0	2.5	10.0	77.60	75.60	69.00	75.08	25	25.15						
29	前川橋	知花地武当線	松本	1912年	111年	1	12.30	II	C1	5.0	0.0	0.0	0.0	10.0	74.00	82.00	66.00	75.60	27	24.64						
30	安照橋	安照橋線	安慶田	1976年	47年	1	8.60	II	C1	5.0	0.0	0.0	0.0	10.0	73.70	76.00	80.70	76.02	28	24.39						
31	黒瀬3号橋	泡瀬75号線	泡瀬	1986年	37年	1	6.00	II	C1	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	77.00	82.00	55.00	74.60	22	24.24						
32	新泡瀬橋	泡瀬第三6号線	泡瀬	1996年	27年	1	7.80	II	C1	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	74.00	82.00	62.00	74.80	24	23.12						
33	福地橋	知花43号線	知花	1991年	32年	1	24.90	I	B	0.0	10.0	0.0	5.0	10.0	84.30	85.00	65.60	80.84	44	22.50						
34	安室橋	安慶田西側線	安慶田	2000年	23年	1	15.50	I	B	5.0	0.0	0.0	5.0	20.0	86.30	89.40	80.80	86.44	62	22.14						
35	高原1号橋	高原20号線	高原	1981年	42年	1	2.40	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	72.00	72.00	79.30	73.46	20	21.92						
36	比屋根5号橋	比屋根55号線	比屋根	1996年	27年	1	10.60	I	B	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	85.00	85.00	47.20	77.44	29	21.54						
37	高原5号橋	高原運動公園線	比屋根	1996年	27年	1	11.60	I	B	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	81.90	87.00	51.10	77.78	31	21.33						
38	比屋根7号橋	比屋根41号線	比屋根	1996年	27年	1	11.60	I	B	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	84.20	86.50	48.30	77.94	34	21.24						
39	中の町2号橋	中の町3号線	上地	1970年	53年	1	2.70	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	77.00	82.00	75.00	78.60	37	20.84						
40	むつみ橋	照屋13号線	照屋	1960年	63年	1	7.40	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	76.00	82.00	80.70	79.34	40	20.40						
41	照知橋	照屋20号線	安慶田	1960年	63年	2	6.90	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	76.00	82.00	80.70	79.34	40	20.40						
42	安慶田1号橋	安慶田6号線	安慶田	1955年	68年	1	2.50	II	C1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	77.00	82.00	81.00	79.80	42	20.12						
43	大石原橋	知花白川線	知花	1987年	36年	1	30.10	I	B	5.0	0.0	0.0	2.5	20.0	90.00	90.00	90.00	90.00	64	20.00						
44	倉浜2号橋	池原倉敷線	池原	1978年	45年	1	4.00	I	B	0.0	0.0	0.0	2.5	10.0	86.00	86.00	64.70	81.74	45	19.96						
45	大瀬橋	泡瀬第三43号線	泡瀬	1970年	53年	1	5.50	I	B	0.0	0.0	3.0	0.0	10.0	86.00	86.00	68.70	82.54	48	19.68						
46	黒瀬4号橋	泡瀬72号線	泡瀬	1986年	37年	1	6.00	I	B	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	84.00	86.00	72.00	82.40	47	19.56						
47	イリハル橋	登川38号線	登川	1987年	36年	3	95.60	I	B	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	90.00	90.00	90.00	90.00	64	19.00						
48	山崎橋	安慶田1号線	住吉	2007年	16年	1	25.80	I	B	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	80.50	84.00	67.50	79.30	39	18.42						

表4-5修繕優先度評価結果一覧  
 修繕優先度評価点 = (100 - 健全度評価点) × 0.6 + 重要度評価点 × 0.4

修繕優先順位	橋梁名・溝橋名	路線名称	所在地	架設年次	供用年数	径間数	橋長(m)	健全性の母診断	対策区分の評価	各重要度評価項目の評価点						各評価指標の評価点			健全度評価点	健全度順位	修繕優先度			
										道路種別	迂回路の有無	塩害地域	竣工年時	橋長	交通量	交差条件	重要度評価点	重要度順位				耐荷性	災害抵抗性	走行安全性
49	比屋根3号橋	比屋根26号線	比屋根	1996年	27年	1	6.60	II	C1	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	62	78.00	82.00	75.30	79.06	38	17.76	
50	黒瀬2号橋	泡瀬82号線	泡瀬	1986年	37年	1	6.00	I	B	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	22.5	33	85.50	86.00	84.50	85.50	55	17.70	
51	かやま橋	越来八重島線	嘉間良	2008年	15年	1	17.40	I	M	5.0	0.0	0.0	5.0	2.5	10.0	22.5	33	87.00	89.10	76.50	85.74	57	17.56	
52	比屋根6号橋	高原比屋根線	比屋根	1996年	27年	1	11.60	II	C1	0.0	0.0	3.0	0.0	5.0	10.0	18.0	55	86.20	87.50	67.30	82.94	49	17.44	
53	カアンジャ橋	松本47号線	松本	1905年	118年	1	5.60	I	B	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	20.0	39	84.00	86.00	82.00	84.40	51	17.36	
54	比屋根1号橋	比屋根25号線	比屋根	1996年	27年	1	6.60	II	C1	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	62	78.00	82.00	81.30	80.26	43	17.04	
55	城畑原橋	知花46号線	知花	1987年	36年	1	44.50	I	B	0.0	0.0	0.0	2.5	5.0	20.0	27.5	21	90.00	90.00	90.00	90.00	64	17.00	
56	瑞穂橋	泡瀬第343号線	泡瀬	1999年	24年	1	5.20	I	B	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0	39	86.00	86.60	83.00	85.64	56	16.62	
57	夜明橋	泡瀬第329号線	泡瀬	2000年	23年	1	5.30	I	B	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0	39	86.00	87.20	83.30	85.94	59	16.44	
58	室川橋	安慶田6号線	室川	1965年	58年	1	4.90	I	B	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0	20.0	39	87.00	88.00	81.00	86.20	60	16.28	
59	黎明橋	泡瀬第354号線	泡瀬	2000年	23年	1	5.20	I	B	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	20.0	39	84.00	87.30	88.70	86.26	61	16.24	
60	比屋根2号橋	比屋根25号線	比屋根	1996年	27年	1	6.60	II	C1	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	62	78.00	82.00	89.30	81.86	46	16.08	
61	倉浜1号橋	池原倉敷線	知花	1982年	41年	1	7.30	I	B	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	10.0	17.5	58	87.60	86.00	77.20	84.88	52	16.07	
62	せいしじゃ橋	コザ供養所越来線	越来	2009年	14年	1	15.00	I	B	10.0	0.0	0.0	0.0	5.0	10.0	27.5	21	98.00	99.50	68.00	92.60	69	15.44	
63	高原2号橋	高原56号線	高原	1999年	24年	1	4.40	I	B	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	62	89.70	88.90	59.30	83.30	50	15.22	
64	黒瀬1号橋	泡瀬86号線	泡瀬	1986年	37年	1	6.00	I	B	0.0	0.0	3.0	2.5	0.0	10.0	15.5	59	87.00	86.00	83.00	85.80	58	14.72	
65	高原4号橋	高原63号線	高原	1999年	24年	1	4.40	I	B	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	62	86.00	87.70	77.50	84.98	53	14.21	
66	比屋根4号橋	比屋根47号線	比屋根	1996年	27年	1	7.00	II	C1	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	62	80.00	92.00	82.00	85.20	54	14.08	
67	栗田橋	中の町49号線	上地	2015年	8年	1	4.40	I	B	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	20.0	39	90.00	96.00	84.00	91.20	68	13.28	
68	高原6号橋	高原比屋根線	比屋根	1999年	24年	1	3.90	I	B	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	18.0	55	90.00	99.70	71.90	90.26	67	13.04	
69	高原3号橋	高原58号線	高原	1999年	24年	1	4.40	I	B	0.0	0.0	3.0	0.0	0.0	10.0	13.0	62	88.40	88.70	84.80	87.80	63	12.52	

# 事業計画一覧

【凡例】更新：架橋工事 修繕：補修・補強工事 監視：点検毎に修繕の必要性を点検

修繕優先順位	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (m <sup>2</sup> )	架設年次	供用年数 2021年現在	最新点検年次	橋梁毎の健全性の診断	措置状況	事業費(千円)											備考			
											2022年 R4	2023年 R5	2024年 R6	2025年 R7	2026年 R8	2027年 R9	2028年 R10	2029年 R11	2030年 R12	2031年 R13	2032年 R14				
1	内喜納橋	東南植物美術館線	8.9	5.5	49.0	1976年	47年	R02	IV	更新事業中	0	0	267	105,750	57,500	0	0	0	0	267	0	0	0	令和6年度 更新事業完了予定	
2	カフンジャー2号橋	松本47号線	14.6	4.0	58.4	1985年	36年	R02	III	早期措置段階 (更新)	0	6,000	28,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	令和5年度 更新事業完了予定	
3	黒瀬橋	泡瀬臨海線	6.0	16.0	96.0	1986年	37年	R02	III	措置着手済 (修繕)	2,000	7,000	0	298	8,500	0	0	0	0	298	0	0	0	令和5年度 補修事業完了予定	
4	八重作橋	登川知花線	60.0	5.0	300.0	1987年	36年	R03	III	修繕事業中	100,000	0	386	0	0	0	0	0	0	386	0	0	0	令和5年度 修繕事業完了予定	
5	ハンザ橋	越来小学校北側線	14.1	10.0	141.0	1981年	42年	R02	II	予防保全段階 (修繕)	0	0	0	513	1,000	7,500	0	0	0	513	0	0	0	令和6年度 修繕事業完了予定 (令和7年度点検後に 検討)	
6	古跡大橋	国脱片西側線	346.0	10.5	3,633.0	2015年	8年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	923	1,000	4,000	0	923	0	0	0	0	0	0	0	令和7年度着手予定 (令和16年度点検後に 検討)
7	下泉川橋	知花池武当線	25.7	5.0	128.5	1987年	36年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	577	1,000	15,000	0	577	0	0	0	0	0	0	0	令和7年度着手予定 (令和16年度点検後に 検討)
8	松本橋	松本池武当線	24.7	8.3	205.0	1982年	41年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	577	0	1,000	16,500	0	0	577	0	0	0	令和6年度 修繕事業完了予定 (令和7年度点検後に 検討)	
9	わきよ橋	比羅福島森線	44.5	8.5	378.3	2007年	16年	R03	II	予防保全段階 (監視)	0	0	636	0	0	0	636	0	0	0	0	0	0	次回点検時に検討	
10	橋口橋	安曇田原西線	7.5	5.9	44.3	1975年	48年	R02	III	措置着手済 (修繕)	400	2,000	0	267	0	0	0	0	0	267	0	0	0	令和6年度 補修事業完了予定	
11	与権跡道橋	比羅福20号線	35.0	6.5	227.5	1988年	25年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	636	0	0	0	0	0	636	0	0	0	次回点検時に検討	
12	高原橋	高原14号線	2.6	5.5	14.3	1981年	42年	R02	III	措置着手済 (修繕)	2,000	4,000	0	229	0	0	0	0	0	229	0	0	0	令和5年度 補修事業完了予定	
13	泡瀬橋	泡瀬第三港線	35.0	12.0	420.0	1989年	34年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	1,710	8,000	0	0	0	0	667	0	0	0	令和7年度 修繕事業完了予定 (令和7年度点検後に 検討)	

# 事業計画一覧

【凡例】更新：架設工事 修繕：補修・補強工事 監視：点検毎に修繕の必要性を検討

修繕優先順位	橋梁名	路線名称	橋長 (m)	幅員 (m)	橋面積 (m <sup>2</sup> )	架設年次	供用年数 2021年現在	最新点検年次	橋梁毎の健全性の診断	措置状況	事業費(千円)														備考
											2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年				
								R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14							
14	松本2号橋	松本池田当線	19.2	8.3	159.4	1982年	41年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	551	7,800	0	551	0	0	0	0	0	0	0	令和8年度 修繕事業費予算 (令和7年度点検後に 検討)	
15	潮見橋	美里工業高枝線	10.1	15.0	151.5	1996年	27年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	285	3,000	0	285	0	0	0	0	0	0	0	令和8年度 修繕事業費予算 (令和7年度点検後に 検討)	
16	照屋橋	安藤田中学校線	4.2	10.6	44.5	1965年	58年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	261	2,500	0	261	0	0	0	0	0	0	0	令和8年度 修繕事業費予算 (令和7年度点検後に 検討)	
17	安藤田2号橋	コザ給食センター線	15.7	15.0	235.5	2002年	21年	R02	I	措置不要	0	0	341	0	0	341	0	0	0	0	0	0	0		
18	ウルマン橋	コザ給食センター線	2.9	13.3	38.6	1974年	49年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	261	1,650	0	261	0	0	0	0	0	0	0	令和8年度 修繕事業費予算 (令和7年度点検後に 検討)	
19	雨田利橋	比屋根19号線	32.8	6.0	196.8	2000年	23年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	636	4,500	0	636	0	0	0	0	0	0	0	令和8年度 修繕事業費予算 (令和7年度点検後に 検討)	
20	安往来橋	安藤田美里線	21.6	13.0	280.8	1992年	31年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	624	0	0	624	0	0	0	0	0	0	0	次回点検時に検討	
21	日の出橋	こどもの国北側線	84.1	13.0	1,093.3	1999年	24年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	689	0	1,000	689	0	0	0	0	0	0	0	令和10年度 修繕事業費予算 (令和7年度点検後に 検討)	
22	和志美橋	宮里16号線	20.2	5.0	101.0	1989年	34年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	577	0	420	577	0	0	0	0	0	0	0	令和10年度 修繕事業費予算 (令和7年度点検後に 検討)	
23	住吉橋	住吉7号線	3.0	3.9	11.7	1965年	58年	R02	III	措置着手済 (修繕)	2,000	4,000	0	0	0	251	0	0	0	0	0	0	0	令和15年度 修繕事業費7年予定	
24	メンザ橋	中部工業高校北側 線	17.3	12.0	207.6	1988年	35年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	600	0	0	600	0	0	0	0	350	3,500	0	令和13年度 修繕事業費予算 (令和12年度点検後 に検討)	
25	元川橋	北裏小学校西側線	15.0	10.0	150.0	1995年	28年	R02	I	措置不要	0	0	513	0	0	513	0	0	0	0	0	0	0		
26	住安橋	安藤田2号線	4.1	5.0	20.5	1965年	58年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	251	0	0	251	0	0	0	0	0	4,000	0	令和13年度 修繕事業費予算 (令和12年度点検後 に検討)	

# 事業計画一覧

【凡例】更新：架替工事 修繕：補修・補強工事 監視：点検毎に修繕の必要性を検討

修繕優先順位	橋梁名	路線名称	橋長(m)	幅員(m)	橋面積(m <sup>2</sup> )	架設年次	供用年数 2021年現在	最新点検年次	橋梁面の健全性の診断	措置状況	事業費(千円)										備考		
											2022年 R4	2023年 R5	2024年 R6	2025年 R7	2026年 R8	2027年 R9	2028年 R10	2029年 R11	2030年 R12	2031年 R13		2032年 R14	
27	安慶田橋	鉦天街南線	6.1	8.5	51.9	1966年	57年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	267	0	0	0	0	267	0	0	0	次回点検時に検討
28	泡瀬1号橋	東横原6号線	3.5	14.4	50.4	1970年	53年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	261	0	0	0	0	261	0	0	0	次回点検時に検討
29	前川橋	知花池貫当線	12.3	3.3	40.6	1912年	111年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	253	0	0	0	0	253	0	0	0	次回点検時に検討
30	安照橋	安照橋線	8.6	5.0	43.0	1976年	47年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	267	0	0	0	0	267	0	0	0	次回点検時に検討
31	黒瀬3号橋	泡瀬75号線	6.0	6.0	36.0	1986年	37年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	267	0	0	0	0	267	0	0	0	次回点検時に検討
32	新泡瀬橋	泡瀬第三6号線	7.8	9.0	70.2	1996年	27年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	259	0	0	0	0	259	0	0	0	次回点検時に検討
33	福地橋	知花43号線	24.9	4.0	99.6	1991年	32年	R02	I	措置不要	0	0	0	577	0	0	0	0	577	0	0	0	
34	安室橋	安慶田西側線	15.5	6.4	99.2	2000年	23年	R02	I	措置不要	0	0	0	551	0	0	0	0	551	0	0	0	
35	高原1号橋	高原20号線	2.4	5.5	13.2	1981年	42年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	229	0	0	0	0	229	0	0	0	次回点検時に検討
36	比屋根5号橋	比屋根55号線	10.6	6.0	63.6	1996年	27年	R02	I	措置不要	0	0	0	253	0	0	0	0	253	0	0	0	
37	高原5号橋	高原運動公園線	11.6	12.0	139.2	1996年	27年	R02	I	措置不要	0	0	0	285	0	0	0	0	285	0	0	0	
38	比屋根7号橋	比屋根41号線	11.6	6.0	69.6	1996年	27年	R02	I	措置不要	0	0	0	253	0	0	0	0	253	0	0	0	
39	中の町2号橋	中の町3号線	2.7	4.7	12.7	1970年	53年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	251	0	0	0	0	251	0	0	0	次回点検時に検討



事業計画一覧

【凡例】更新：架替工事 修繕：補修・補強工事 監視：点検毎に修繕の必要性を検討

修繕優先順位	橋梁名	路線名称	橋長(m)	幅員(m)	橋面積(m <sup>2</sup> )	架設年次	供用年数 2021年 現在	最新点検年次	橋梁毎の健全性の診断	措置状況	事業費(千円)										備考		
											2022年 R4	2023年 R5	2024年 R6	2025年 R7	2026年 R8	2027年 R9	2028年 R10	2029年 R11	2030年 R12	2031年 R13		2032年 R14	
40	むつみ橋	照屋13号線	7.4	5.0	37.0	1980年	63年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	259 定期点検	0	0	0	259 定期点検	0	0	0	0	次回点検時に検討
41	照知橋	照屋20号線	6.9	4.5	31.1	1980年	63年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	267 定期点検	0	0	0	267 定期点検	0	0	0	0	次回点検時に検討
42	安慶田1号橋	安慶田6号線	2.5	5.0	12.5	1955年	68年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	251 定期点検	0	0	0	251 定期点検	0	0	0	0	次回点検時に検討
43	大石原橋	知花白川線	30.1	9.5	288.0	1987年	36年	R03	I	措置完了	0	0	365 定期点検	0	0	0	365 定期点検	0	0	0	0	0	令和13年度修繕完了
44	倉浜2号橋	池原倉敷線	4.0	10.7	42.8	1978年	45年	R02	I	措置不要	0	0	0	261 定期点検	0	0	0	261 定期点検	0	0	0	0	
45	大瀬橋	池瀬第三43号線	5.5	6.1	33.6	1970年	53年	R02	I	措置不要	0	0	0	259 定期点検	0	0	0	259 定期点検	0	0	0	0	
46	黒瀬4号橋	池瀬72号線	6.0	6.0	36.0	1988年	37年	R02	I	措置不要	0	0	0	267 定期点検	0	0	0	267 定期点検	0	0	0	0	
47	イリハル橋	登川138号線	95.6	9.5	908.2	1987年	36年	R02	I	措置完了	0	0	386 定期点検	0	0	0	386 定期点検	0	0	0	0	0	令和12年度修繕完了
48	山崎橋	安慶田1号線	25.8	8.5	219.3	2007年	16年	R02	I	措置不要	0	0	0	314 定期点検	0	0	0	314 定期点検	0	0	0	0	
49	比屋根3号橋	比屋根26号線	6.6	11.9	78.5	1986年	27年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	290 定期点検	0	0	0	290 定期点検	0	0	0	0	次回点検時に検討
50	黒瀬2号橋	池瀬82号線	6.0	9.0	54.0	1986年	37年	R02	I	措置不要	0	0	0	267 定期点検	0	0	0	267 定期点検	0	0	0	0	
51	かやま橋	越来八重島線	17.4	8.5	147.9	2008年	15年	R02	I	措置不要	0	0	0	551 定期点検	0	0	0	551 定期点検	0	0	0	0	
52	比屋根6号橋	高原比屋根線	11.6	20.0	232.0	1986年	27年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	285 定期点検	0	0	0	285 定期点検	0	0	0	0	次回点検時に検討

事業計画一覧

【凡例】更新：架替工事 修繕：補修・補強工事 監視：点検毎に修繕の必要性を検討

修繕優先順位	橋梁名	路線名称	橋長(m)	幅員(m)	橋面積(m <sup>2</sup> )	架設年次	供用年数 2021年現在	最新点検年次	橋梁毎の健全性の診断	措置状況	事業費(千円)											備考		
											2022年 R4	2023年 R5	2024年 R6	2025年 R7	2026年 R8	2027年 R9	2028年 R10	2029年 R11	2030年 R12	2031年 R13	2032年 R14			
53	カフンジャ橋	松本47号線	5.6	4.0	22.4	1905年	118年	R02	I	措置不要	0	0	0	267	0	0	0	0	267	0	0	0	0	
54	比屋根1号橋	比屋根25号線	6.6	6.0	39.6	1996年	27年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	259	0	0	0	0	259	0	0	0	0	次回点検時に検討
55	城畑原橋	知花46号線	44.5	5.0	222.5	1987年	36年	R04	I	措置完了	0	0	365	0	0	0	365	0	0	0	0	0	0	令和4年度修繕完了
56	瑞穂橋	泡瀬第三43号線	5.2	10.9	56.7	1999年	24年	R02	I	措置不要	0	0	0	290	0	0	0	0	290	0	0	0	0	
57	夜明橋	泡瀬第三29号線	5.3	10.9	57.8	2000年	23年	R02	I	措置不要	0	0	0	290	0	0	0	0	290	0	0	0	0	
58	室川橋	安藤田6号線	4.9	9.5	46.6	1965年	58年	R02	I	措置不要	0	0	0	251	0	0	0	0	251	0	0	0	0	
59	黎明橋	泡瀬第三54号線	5.2	9.4	48.9	2000年	23年	R02	I	措置不要	0	0	0	259	0	0	0	0	259	0	0	0	0	
60	比屋根2号橋	比屋根25号線	6.6	13.6	89.8	1996年	27年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	290	0	0	0	0	290	0	0	0	0	次回点検時に検討
61	倉浜1号橋	池原倉敷線	7.3	6.0	43.8	1982年	41年	R02	I	措置不要	0	0	0	259	0	0	0	0	259	0	0	0	0	
62	せいしじゃ橋	コザ保通所越来線	15.0	9.0	135.0	2009年	14年	R02	I	措置不要	0	0	0	513	0	0	0	0	513	0	0	0	0	
63	高原2号橋	高原56号線	4.4	6.0	26.4	1999年	24年	R02	I	措置不要	0	0	0	229	0	0	0	0	229	0	0	0	0	
64	黒瀬1号橋	泡瀬86号線	6.0	6.0	36.0	1986年	37年	R02	I	措置不要	0	0	0	267	0	0	0	0	267	0	0	0	0	
65	高原4号橋	高原63号線	4.4	7.3	32.1	1999年	24年	R02	I	措置不要	0	0	0	229	0	0	0	0	229	0	0	0	0	

# 事業計画一覧

【凡例】更新：架替工事 修繕：補修・補強工事 監視：点検毎に修繕の必要性を検討

修繕優先順位	橋梁名	路線名称	橋長(m)	幅員(m)	橋面積(m <sup>2</sup> )	架設年次	供用年数 2021年現在	最新点検年次	橋梁毎の健全性の診断	措置状況	事業費(千円)											備考	
											2022年 R4	2023年 R5	2024年 R6	2025年 R7	2026年 R8	2027年 R9	2028年 R10	2029年 R11	2030年 R12	2031年 R13	2032年 R14		
66	比屋根4号橋	比屋根37号線	7.0	9.3	65.1	1986年	27年	R02	II	予防保全段階 (監視)	0	0	0	259	0	0	0	0	259	0	0	0	次回点検時に検討
67	東田橋	中の町149号線	4.4	4.0	17.6	2015年	8年	R02	I	措置不要	0	0	0	251	0	0	0	0	251	0	0	0	
68	高原6号橋	高原比屋根線	3.9	19.1	74.5	1989年	24年	R02	I	措置不要	0	0	0	261	0	0	0	0	261	0	0	0	
69	高原3号橋	高原58号線	4.4	6.0	26.4	1989年	24年	R02	I	措置不要	0	0	0	229	0	0	0	0	229	0	0	0	
											106,400	23,000	31,905	129,467	99,350	27,950	21,172	9,300	21,327	4,350	3,500		